

平成24年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費
1項 農業費
6目 農作物対策費

生産振興課(内線:7417)
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考										
				国庫支出金	起債	その他	一般財源											
(新) 鳥取二十世紀梨ブランドリバイバル事業	25,466	0	25,466				25,466											
トータルコスト	31,098千円(前年度 0千円) [正職員:0.7人]																	
主な業務内容	関係団体との連絡調整、補助金交付事務																	
工程表の政策目標(指標)	—																	
事業内容の説明																		
<p>1 事業の目的・概要 二十世紀梨ブランドの再興(リバイバル)、及び鳥取県梨産業活性化ビジョンに基づく梨のリレー出荷体制の確立を目的として、旬の梨の出荷体制構築や新品種の導入拡大に取り組む生産部(選果場)に対し、市場単価が再生産に必要な価格を下回った場合に支援を行う。</p>																		
<p>2 主な事業内容 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の内容</th> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>予算額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月下旬から9月末までの二十世紀梨の市場出荷平均単価が、再生産価格を下回った場合、赤秀・青秀の出荷量に応じて価格差を支援(上限:200円/ケース)</td> <td>要件を満たす農業協同組合、生産組織</td> <td>76,400</td> <td>25,466</td> <td>県 1/3 市町村 1/3</td> </tr> </tbody> </table>									事業の内容	事業主体	事業費	予算額	補助率	8月下旬から9月末までの二十世紀梨の市場出荷平均単価が、再生産価格を下回った場合、赤秀・青秀の出荷量に応じて価格差を支援(上限:200円/ケース)	要件を満たす農業協同組合、生産組織	76,400	25,466	県 1/3 市町村 1/3
事業の内容	事業主体	事業費	予算額	補助率														
8月下旬から9月末までの二十世紀梨の市場出荷平均単価が、再生産価格を下回った場合、赤秀・青秀の出荷量に応じて価格差を支援(上限:200円/ケース)	要件を満たす農業協同組合、生産組織	76,400	25,466	県 1/3 市町村 1/3														
<p>事業期間 平成24年度～平成27年度</p> <p><取組要件>(梨ビジョン目標年の平成27年度までに実施)</p> <p>1)8月下旬の二十世紀梨を減らし、9月主体の出荷体制を構築すること。 2)二十世紀梨と新品種による旬の梨のシリーズ化を図るため、新品種の面積を現在の2倍又は二十世紀梨面積の3割まで増やすこと。 3)二十世紀梨の全期間プル精算を導入すること。 4)交配日等による地帯別出荷の体制を構築すること。</p>																		
<p>3 これまでの取組状況、改善点 平成21年度から平成23年度の二十世紀梨ブランド化事業により、「価格重視の早出し出荷」から「味重視の旬の時期の出荷」へとシフトする取組が行われるようになった。しかし、出荷時期の変更に伴う価格低下への対応や、新品種の導入推進につながる制度では無かったため、農家の所得安定および旬の梨のリレー出荷体制の確立に直結するよう制度を見直す。</p>																		